

平成15年度病院事業決算の状況

概況

1. 総括事項

本年度上半期においては、新病院の開院に向けての運営体制の検討・整備、引越移転に取り組んだ。下半期においては、充実した施設設備の下、地域基幹病院として救急医療、高度特殊医療の運営体制強化に取り組んだ。また、良質で安全な医療を提供することや、16年度に予定している病院機能評価受審に向け、施設設備、運営の両面について様々な角度から再検証及び再確認する作業に取り組んだ。

分院においては、君津医療圏の救急体制強化のため病院輪番待機に積極的に参加するとともに、地域需要の多い医療の強化及び公衆衛生活動の充実に取り組み市民の要望に応えた。

その結果、本院では、診療施設設備の充実及び増床により前年度と比較して入院収益が10.2%の増、外来収益が11.1%の増となり、医業収益総額では11.7%の増収となった。一方、費用面では、給与費で8.2%、材料費で14.5%、経費で52.9%、減価償却費で205.2%、資産減耗費で394.5%の増、研究研修費が11.3%の減となり、医業費用総額では27.2%の増額となり、収益を大幅に上回る費用の増加となった。この結果1,402,495,930円の経常損失となり、これを医業収支比率でみると前年度は93.3%であったものが本年度は81.9%となり11.4%の減となった。

分院では、入院収益が5.4%の増、外来収益が5.3%の増となり、医業収益総額では6.3%の増収となった。一方、費用面では、給与費で1.0%、経費で15.1%、資産減耗費で270.1%、研究研修費で4.4%の増、材料費で0.1%、減価償却費で8.3%の減となり、医業費用総額では2.5%の増額となったものの、収益の伸びが費用の伸びを上回ったことから112,951,988円の経常利益となった。これら本分院事業に看護師養成事業及び特別損失を加えた組合全体では1,307,461,291円の純損失となった。

なお、資本的収支では、収入額は国県補助金の255,072,000円、支出額は医療機械整備及び企業債償還金等で1,715,502,936円となり、収入額から支出額を控除し1,460,430,936円の資金不足となった。この不足額については、当年度損益勘定留保資金1,458,174,964円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,255,972円を充てた。

2. 業務量

(1) 病床数

	一般	結核	感染症	合計
本院	619	26	6	651
分院	36	-	-	36
合計	655	26	6	687

(2) 取扱患者数

ア. 入院延患者数

	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市	小計	県内	県外	小計	合計
本院	77,011	49,578	31,795	19,722	178,106	15,044	6,293	21,337	199,443
分院	103	472	11,321	37	11,933	215	0	215	12,148
合計	77,114	50,050	43,116	19,759	190,039	15,259	6,293	21,552	211,591

イ. 外来延患者数

	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市	小計	県内	県外	小計	合計
本院	159,782	106,723	56,528	33,416	356,449	12,952	4,667	17,619	374,068
分院	592	2,074	63,291	261	66,218	664	10	674	66,892
合計	160,374	108,797	119,819	33,677	422,667	13,616	4,677	18,293	440,960

ウ. 一日平均患者数

入院 本院 545人、分院 33人 外来 本院 1,533人、分院 272人

エ. 病床利用率

	一般	結核	感染症	合計
本院	89.0%	58.5%	-	86.8%
分院	92.2%	-	-	92.2%
合計	89.2%	58.5%	-	87.1%

(3) 看護学校生徒数

	1年生	2年生	3年生	合計
定員	35	35	35	105
現員	39	42	32	113

現員数は15年度末の在籍数

事業損益

1. 本院事業

医業収益

入院収益	8,336,880,693	
外来収益	2,748,502,036	
その他医業収益	431,354,995	11,516,737,724

医業費用

給与費	6,909,605,864	
材料費	3,042,878,478	
経費	2,108,027,071	
減価償却費	1,431,897,986	
資産減耗費	516,050,860	
研究研修費	45,801,101	14,054,261,360

医業損失				2,537,523,636
-------------	--	--	--	----------------------

医業外収益

受取利息配当金	81,726		
国県補助金	158,455,000		
負担金交付金	1,828,848,000		
消費税還付金	26,977,666		
その他医業外収益	89,186,484	2,103,548,876	

組管理費

議 会 費	927,747		
監査委員費	855,614		
管 理 費	932,000	2,715,361	

医業外費用

支払利息企業債取扱諸費	499,929,047		
奨 学 金	28,770,000		
消 費 税	0		
その他医業外費用	269,834,069		
繰延勘定償却	167,272,693	965,805,809	1,135,027,706

経常損失				1,402,495,930
-------------	--	--	--	----------------------

特別利益

その他特別利益	0	0	
---------	---	---	--

特別損失

固定資産売却損	0		
臨時損失	25,002,163	25,002,163	25,002,163

当年度純損失				1,427,498,093
---------------	--	--	--	----------------------

前年度繰越利益剰余金				308,587,190
-------------------	--	--	--	--------------------

当年度未処理欠損金				1,118,910,903
------------------	--	--	--	----------------------

2. 分院事業
医業収益

入院収益	255,094,610		
外来収益	342,043,484		
その他医業収益	30,990,970	628,129,064	
<hr/>			
医業費用			
給与費	404,258,203		
材料費	98,473,159		
経費	110,304,796		
減価償却費	34,633,733		
資産減耗費	402,704		
研究研修費	1,708,204	649,780,799	
<hr/>			
医業損失			21,651,735
<hr/>			
医業外収益			
受取利息配当金	1,271		
国県補助金	4,574,000		
負担金交付金	144,843,960		
その他医業外収益	10,430,723	159,849,954	
<hr/>			
医業外費用			
支払利息企業債取扱諸費	12,974,653		
消費税	0		
その他医業外費用	11,026,857		
繰延勘定償却	1,244,721	25,246,231	134,603,723
<hr/>			
経常利益			112,951,988
<hr/>			
特別利益			
その他特別利益	0	0	
<hr/>			
特別損失			
固定資産売却損	0		
臨時損失	1,655,174	1,655,174	1,655,174
<hr/>			
当年度純利益			111,296,814

前年度繰越利益剰余金	19,005,027
当年度未処分利益剰余金	130,301,841

3. 看護師養成事業

看護師養成事業収益

学費収益	20,660,090	
国県補助金	0	
負担金交付金	156,308,000	
その他事業収益	2,638,860	179,606,950

看護師養成事業費用

給与費	116,475,450	
教育費	3,463,616	
経費	18,873,223	
寄宿舍費	8,449,375	
減価償却費	11,449,585	
資産減耗費	11,837,160	
研究研修費	318,553	170,866,962

当年度純利益	8,739,988
--------	-----------

貸借対照表

(平成16年3月31日現在)

借方(資産の部)	金額	貸方(負債、資本の部)	金額
1 固定資産	34,856,658,334	4 固定負債	0
(1)有形固定資産	34,853,009,475	(1)長期借入金	0
イ.土地	3,974,781,199		
ロ.建物	14,209,089,797	5 流動負債	536,666,008
減価償却累計額	1,034,030,424	(1)一時借入金	0
ハ.建物附属設備	16,397,125,584	(2)未払金	495,030,866
減価償却累計額	4,306,075,036	(3)医業前受金	0
ニ.医療機械及び備品	7,439,634,192	(4)預り金	41,635,142
減価償却累計額	2,254,516,893		
ホ.車両	47,070,213	6 資本金	31,968,724,115
減価償却累計額	15,831,302	(1)自己資本金	3,009,107,733
ヘ.構築物	407,948,512	(2)借入資本金	28,959,616,382
減価償却累計額	12,186,367	イ.企業債	28,959,616,382

ト.建設仮勘定	0		
(2)無形固定資産	3,648,859	7 剰余金	7,468,143,854
イ.電話加入権	3,648,859	(1)資本剰余金	6,325,544,776
(3)投資	0	(2)利益剰余金	1,142,599,078
イ.投資及び有価証券	0	イ.減債積立金	140,400,000
ロ.出資金	0	ロ.建設改良積立金	342,068,152
ハ.長期貸付金	0	ハ.財政調整積立金	1,640,000,000
2 流動資産	3,901,036,030	二.当年度未処理欠損金	979,869,074
(1)現金預金	1,371,400,574	前年度未処分利益剰余金	327,592,217
(2)未収金	2,381,982,624	当年度純損失	1,307,461,291
(3)貯蔵品	147,652,832		
(4)前払費用	0		
(5)前払消費税	0		
(6)前払金	0		
(7)貸付金	0		
3 繰延勘定	1,215,839,613		
(1)控除対象外消費税	1,215,839,613		
合 計	39,973,533,977	合 計	39,973,533,977

経営指標及び財政指標

1. 医業収支比率

(医業収益 / 医業費用) × 100

本院 11,516,737,724 / 14,054,261,360 × 100 = 81.9%

分院 628,129,064 / 649,780,799 × 100 = 96.7%

全体 12,144,866,788 / 14,704,042,159 × 100 = 82.6%

2. 経常収支比率

(事業収益 / 事業費用) × 100

本院 13,620,286,600 / 15,022,782,530 × 100 = 90.7%

分院 787,979,018 / 675,027,030 × 100 = 116.7%

全体 14,408,265,618 / 15,697,809,560 × 100 = 91.8%

3. 自己資本比率

(資本 / (負債+資本)) × 100

$$31,968,724,115 / (536,666,008 + 31,968,724,115) \times 100 = 98.3\%$$

4 . 固定長期適合率

$$(\text{固定資産} / (\text{資本} + \text{固定負債})) \times 100$$

$$34,856,658,334 / (31,968,724,115 + 0) = 109.0\%$$

5 . 流動比率

$$(\text{流動資産} / \text{流動負債}) \times 100$$

$$3,901,036,030 / 536,666,008 \times 100 = 726.9\%$$

6 . 総資本対経常利益率

$$(\text{経常利益} / (\text{負債} + \text{資本})) \times 100$$

$$1,289,543,942 / (536,666,008 + 31,968,724,115) \times 100 = 4.0\%$$

7 . 総資本回転率

$$(\text{医業収益} / (\text{負債} + \text{資本})) \times 100$$

$$12,144,866,788 / (536,666,008 + 31,968,724,115) \times 100 = 37.4\%$$